

**第 156 回 佐々木研究所附属杏雲堂病院 治験審査委員会
会議記録の概要**

開催日時	平成 30 年 4 月 24 日（火） 16 時 30 分 ～ 16 時 45 分				
開催場所	杏雲堂病院 9 階 第 1 会議室				
出席委員	河野 勤	渡部 光枝	渡邊 良太	西村 美喜子	真下 則男
	小西 瑠美				

※当該治験の治験依頼者又は治験責任医師と関係のある委員は、治験審査委員会における当該治験に関する事項の審議及び採決に参加できない。

なお、河野副委員長が委員長代行として議事を行った。

議題	日本イーライリリー株式会社の依頼によるソラフェニブによる一次治療後にアルファ-フェトプロテイン（AFP）高値を示す肝細胞癌患者を対象に、二次治療としてベストサポータティブケア（BSC）の併用下でラムシルマブとプラセボを比較する無作為化二重盲検プラセボ対照第 III 相試験
審議事項	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 主な質疑応答は以下の通り 委員からの意見・異論は特になし。
結果	承認
特記事項	特になし

次回の治験審査委員会開催について

平成 30 年 5 月 22 日（火） 16 時 30 分から

開催場所は杏雲堂病院 9 階 第 1 会議室を予定